

# 京都市会だより

第26号

平成15年(2003年)

7月15日発行

発行/京都市会  
編集/市会事務局  
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る  
TEL.075(222)3700  
FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



大沢池

## 京都市市民参加推進条例を可決

市会議員一般選挙後、初めての市会である5月定例会は、5月15日から29日までの15日間開かれました。

正副議長選挙、各委員会委員の選任及び正副委員長の決定など、新しい市会の構成を決めた後、市長提出議案104件、議員提出議案5件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成15年度一般会計補正予算など5件については、普通予算特別委員会を設置して審議し、原案のとおり可決しました。

また、市民参加推進条例など議案85件については、それぞれ所管の常任委員会に付託して審議し、原案のとおり可決しました。

更に、監査委員の選任など議案14件についても、原案のとおり可決しました。

そのほか、西京区選挙管理委員補充員の選挙を行い、京都市会委員会条例の改正や重症急性呼吸器症候群(SARS)対策の強化を求める意見書など議員提出議案4件も原案のとおり可決しました。

### 5月市会定例会

今回審議した主な議案の内容は次のとおりです(結果は4面参照)。

#### 平成15年度一般会計など4会計補正予算

一般会計では、北部クリーンセンター整備事業に係る債務負担行為を補正するとともに、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計及び中央卸売市場第一市場特別会計では、14年度決算において、歳出に対する歳入の不足が見込まれるので、その不足見込額を15年度予算から繰り上げて充用するために必要な経費の補正を行うものです。

なお、補正予算の規模は、国民健康保険事業特別会計が97億円、介護保険事業特別会計が8億6千5百万円、中央卸売市場第一市場特別会計が11億5千万円で、合計117億1千5百万円となります。

#### 文化財建造物保存技術研修センター条例の制定

市民の文化の向上及び発展に資するため、文化財建造物などを保存するための技術を継承する研修施設を、東山区に設置しようとするもので、平成15年9月開所予定です。

#### 市民参加推進条例の制定

21世紀においても、京都が個性豊かな魅力あふれるまちとして発展し続けるためには、市民がその持つ力を存分に発揮し、地域社会の一員として自覚と責任を持ってまちづくりを進めるとともに、市政に積極的に参加し、協働の成果を挙げることが必要です。

市では、これまでからワークショップやパブリックコメントの実施など、市民参加の推進のための取組を進めてきましたが、こうした取組をより確実なものとするため、市民参加推進条例を制定するものです。

この条例は、代表民主制を基本とする地方自治制度の下に、市民参加を推進することにより、市民の知恵と力を生かした市政と個性豊かなまちづくりの推進を図ることを目的とし、市民参加の基本理念や、行政、市民、市民活動団体のそれぞれが果たすべき役割などの原則を示すとともに、審議会等の公開、委員公募やパブリックコメントなどの市民参加手続について定めています。

#### 定例会の経過

日付	委員会	審議内容
5月15日	本会議	会期の決定、議席の決定など
5月19日	本会議	正副議長選挙、各委員会委員の選任、市長の提案説明及び普通予算特別委員会の設置など
5月19日 20日 27日	普通予算特別委員会	付託された補正予算の審査など
5月19日 21日 22日 27日	常任委員会	付託された議案や請願の審査など
5月28日	本会議	代表質問など
5月29日	本会議	議案や意見書の議決など